

2025年3月期中間期 決算補足資料

2024年10月28日
三晃金属工業株式会社
(東証スタンダード：1972)



2025年3月期中間期 決算概要

事業環境

- 当事業年度の需要の前提となる2022年度～2023年度の全国非住宅鉄骨造着工床面積（申請ベース）は、**前年同期比19.1%減少**
- 全国非住宅鉄骨造着工床面積の内、当社工事物件に関係する工場・倉庫においては**前年同期比21.5%減少**
- 諸資材価格は総じて高い水準で推移

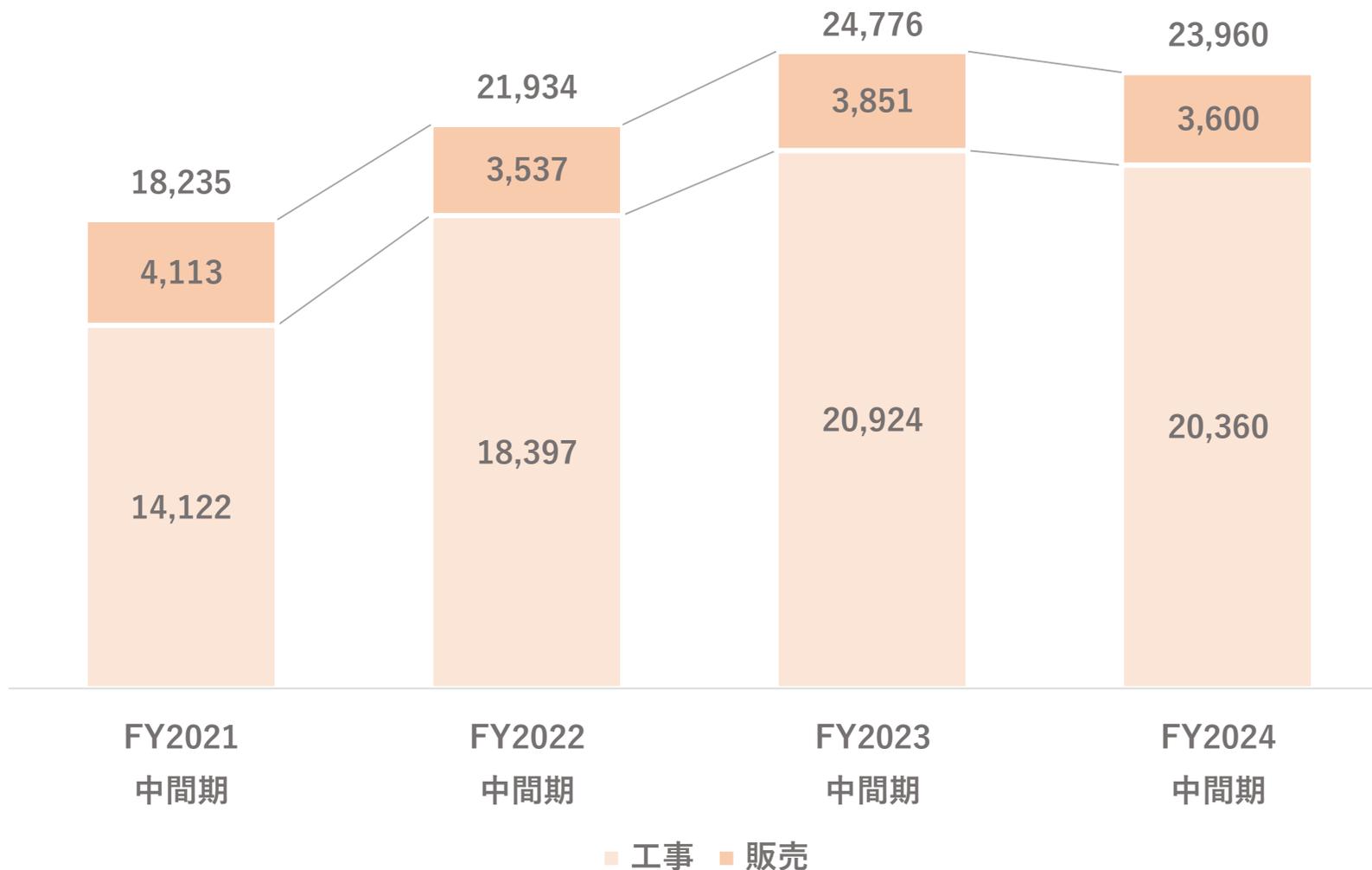
売上高は、豊富な受注残高に支えられ前年同期比**2.1%増収**
 経常利益は、増収及び売上総利益改善に伴い前年同期比**1.2%増益**

単位：百万円

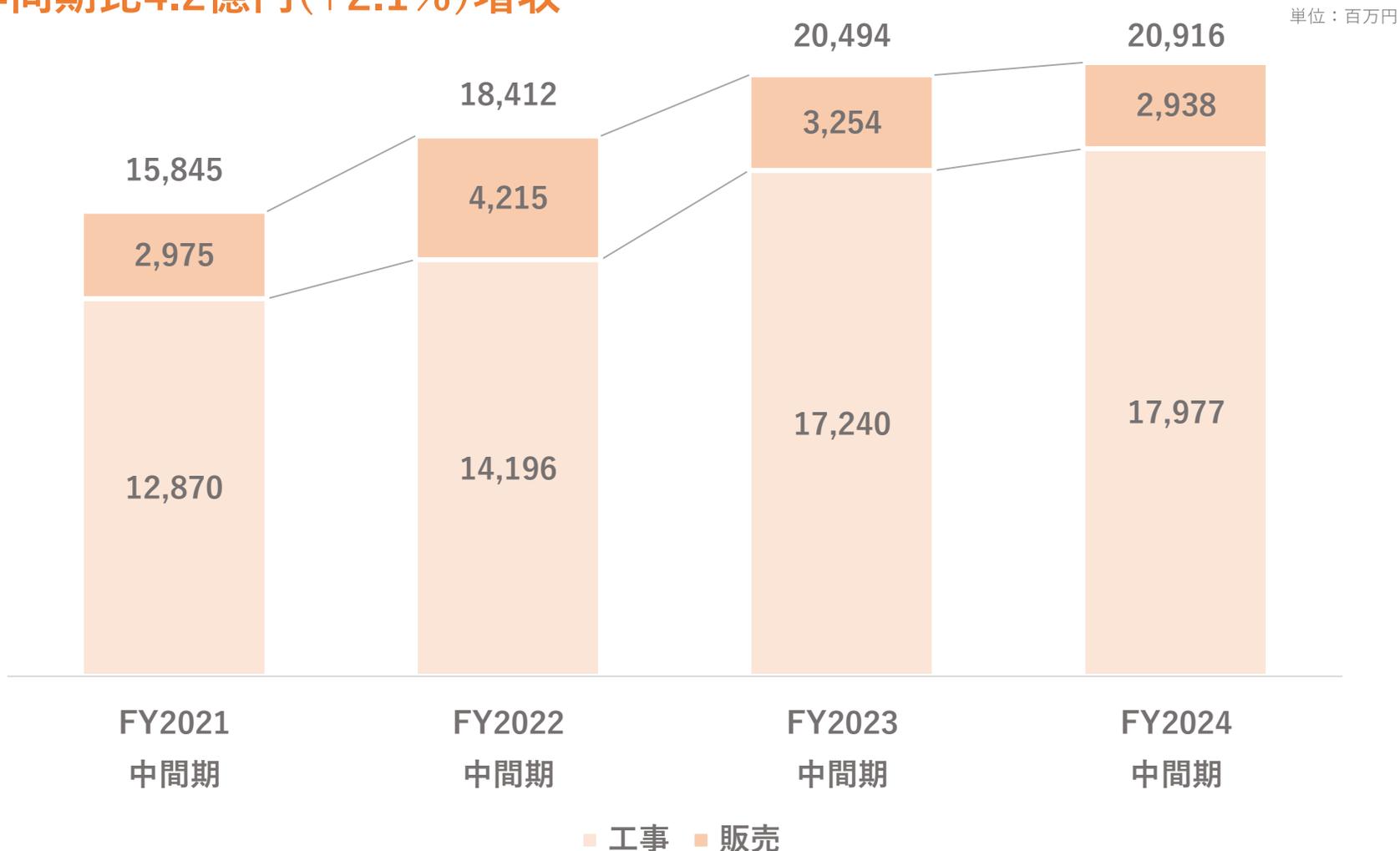
	FY2021 中間期	FY2022 中間期	FY2023 中間期	FY2024 中間期	対 FY2023 中間期
売上高	15,845	18,412	20,494	20,916	422
売上総利益	3,376	3,787	4,331	4,456	125
売上総利益率	21.3%	20.6%	21.1%	21.3%	0.2%
販売費及び一般管理費	2,395	2,549	2,761	2,892	130
営業利益	981	1,238	1,569	1,563	△6
営業外損益	△2	△8	0	25	25
経常利益	979	1,230	1,569	1,588	19
R O S	6.2%	6.7%	7.7%	7.6%	△0.1%
純利益	672	852	1,061	1,099	38

需要環境悪化の中、前年同期比8.2億円(-3.3%)減少となるが引き続き高いレベルを維持

単位：百万円

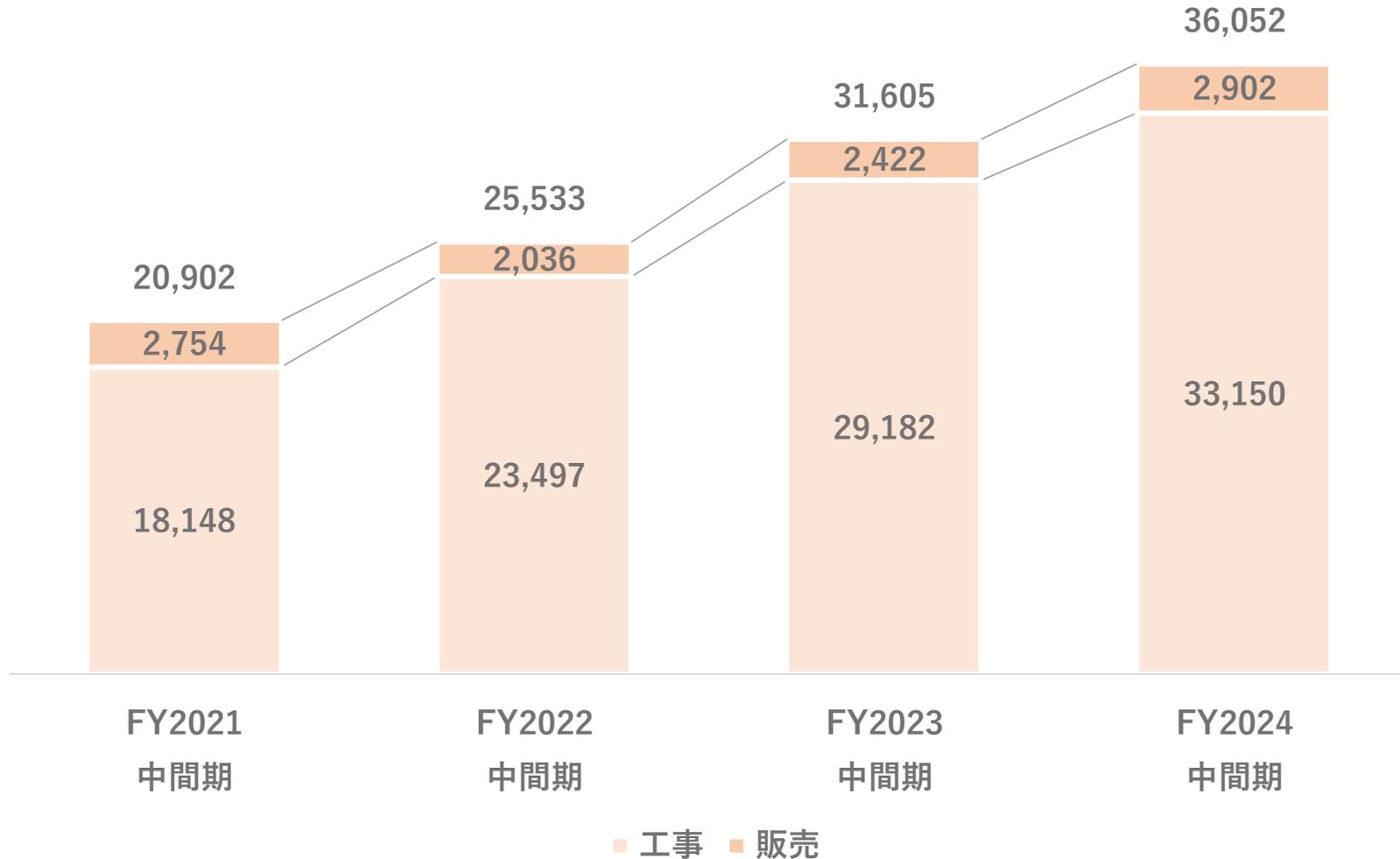


高いレベルにあった期首受注残の工事が概ね順調に進捗したことにより
前年同期比4.2億円(+2.1%)増収



屋根工事、ソーラー工事、成型品販売等の受注残高増加により
前年同期比44.5億円(+14.1%)増と大幅増加

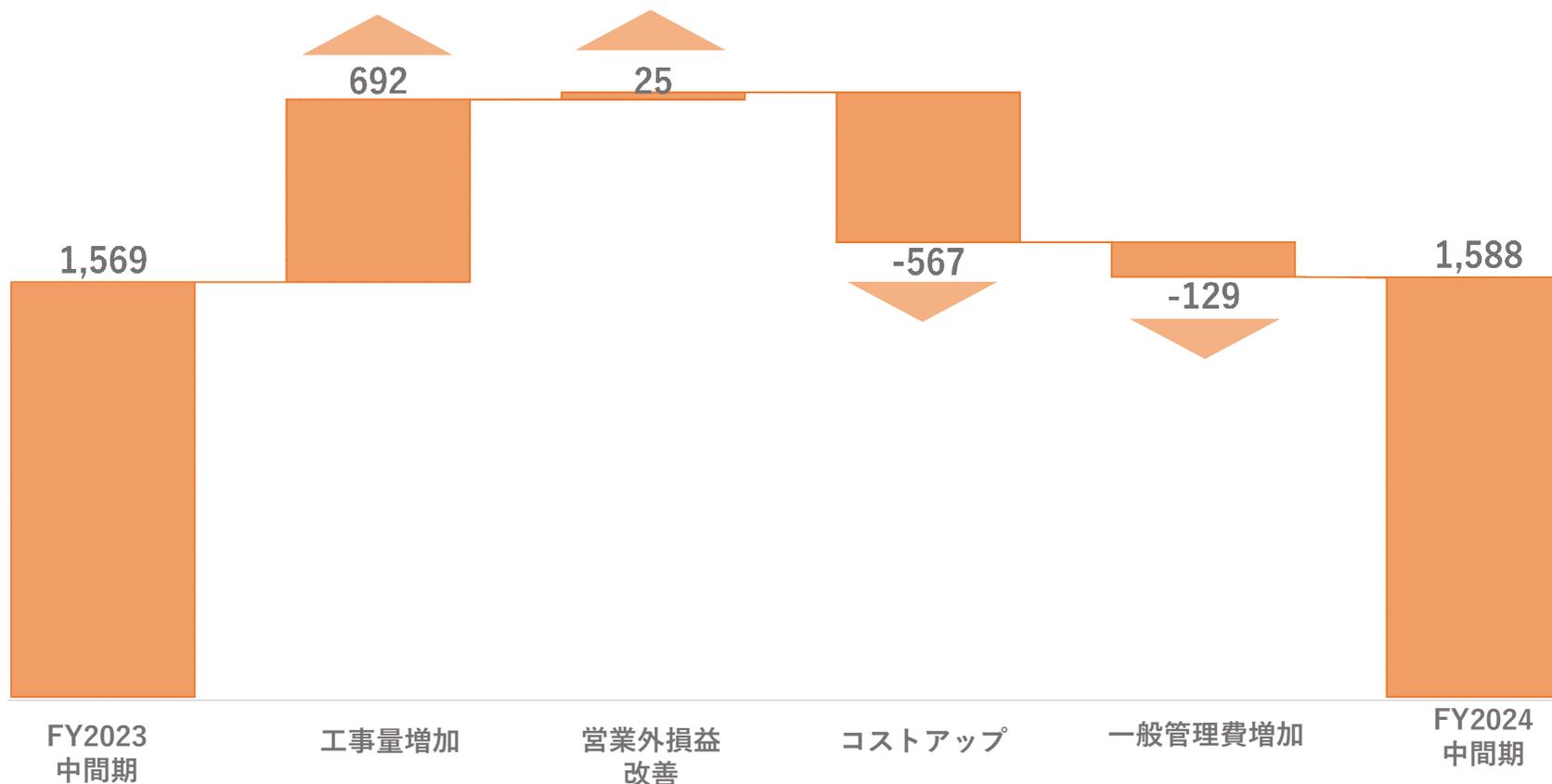
単位：百万円



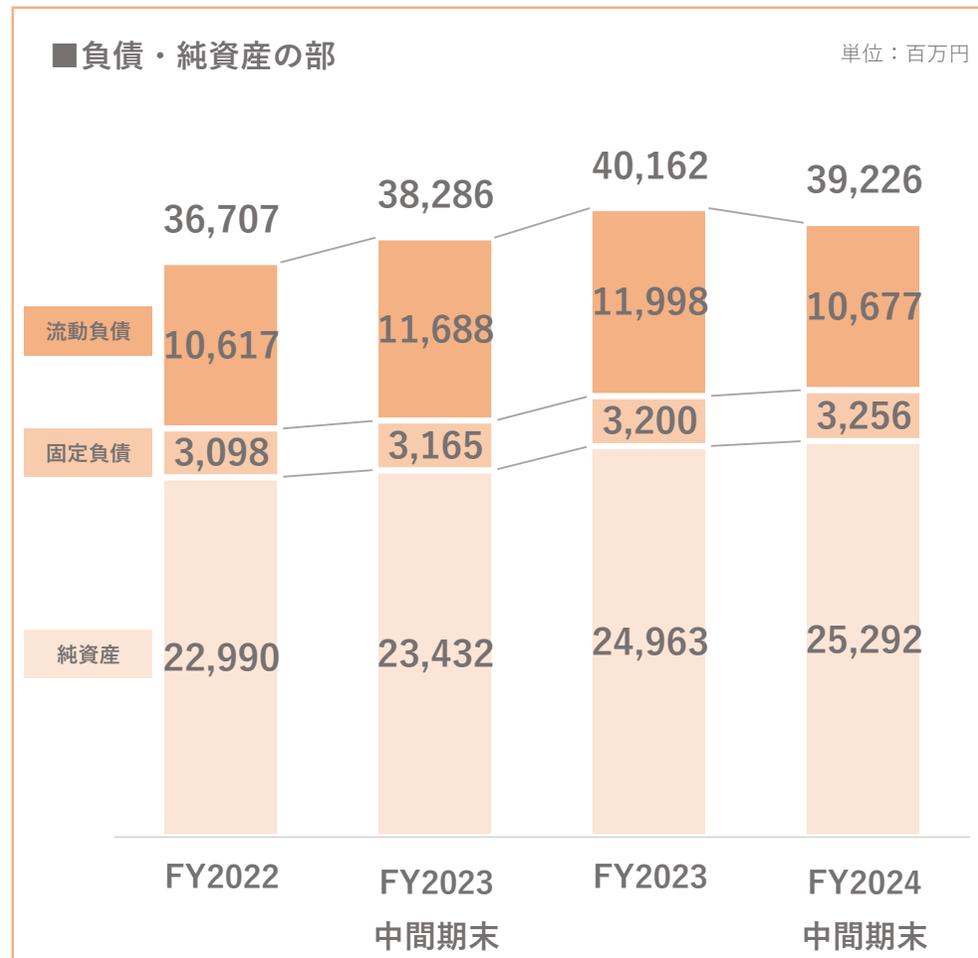
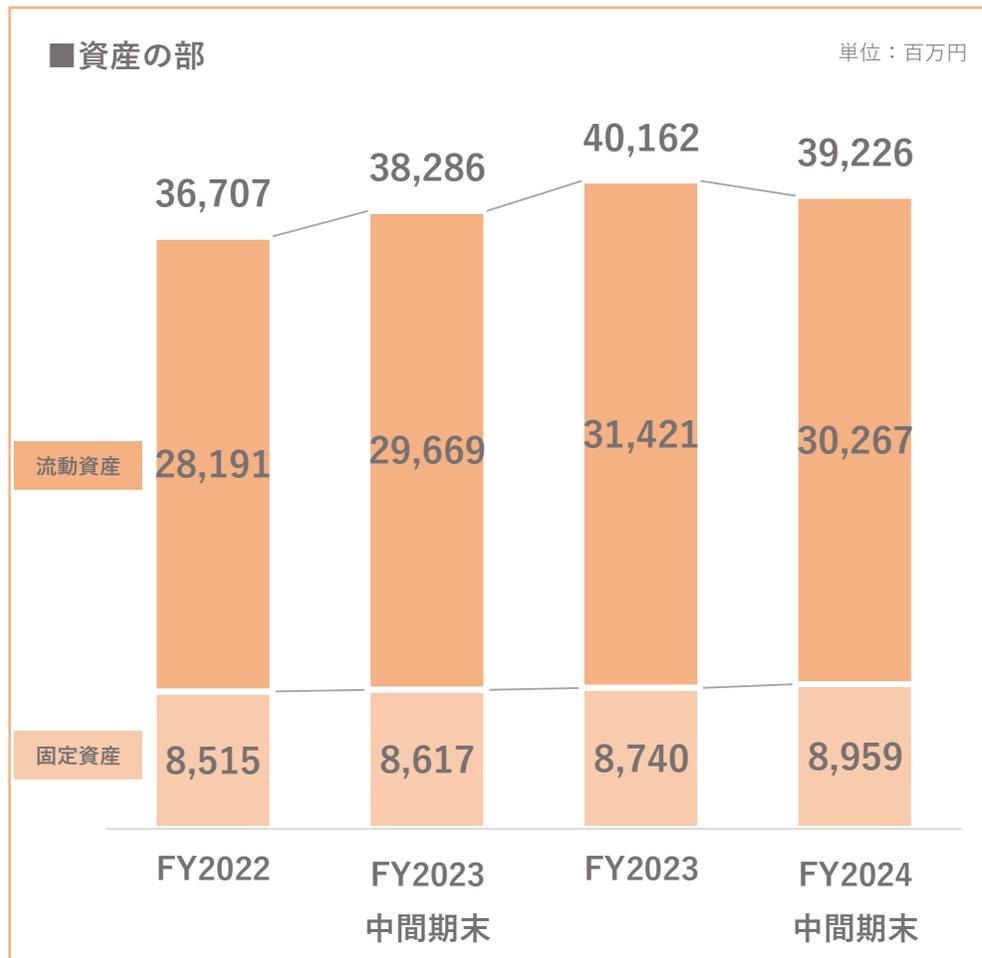
経常利益増減分析

工事量増加6.9億円、営業外損益改善0.3億円の増益となり、コストアップ5.7億円、一般管理費増加1.3億円を吸収し、**前年同期比0.2億円(1.2%増益)**の15.9億円を計上

単位：百万円

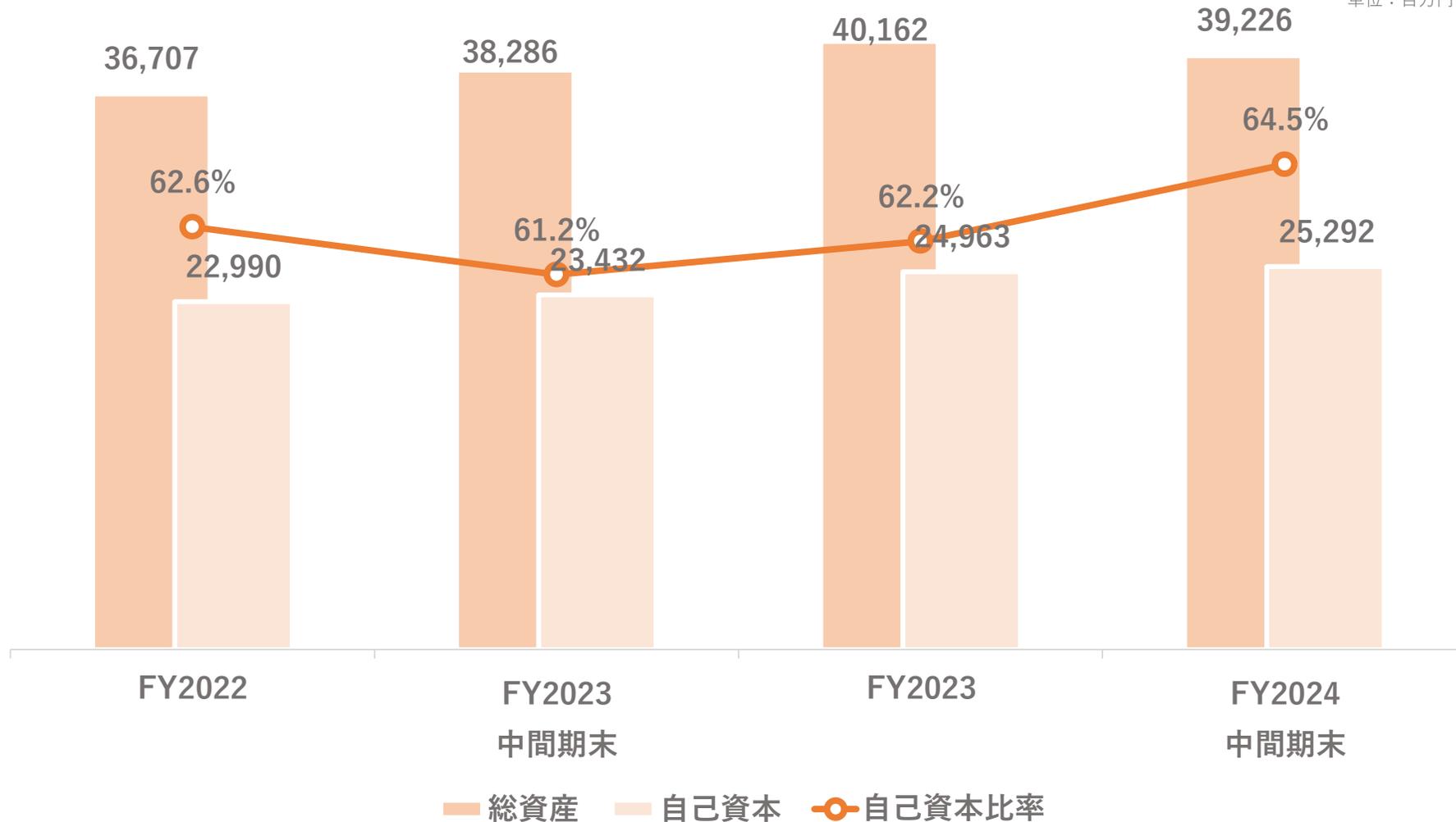


資産の部は、流動資産の減少を中心に9.4億円減少
負債・純資産の部は、負債が12.6億円の減少。純資産は3.3億円の増加



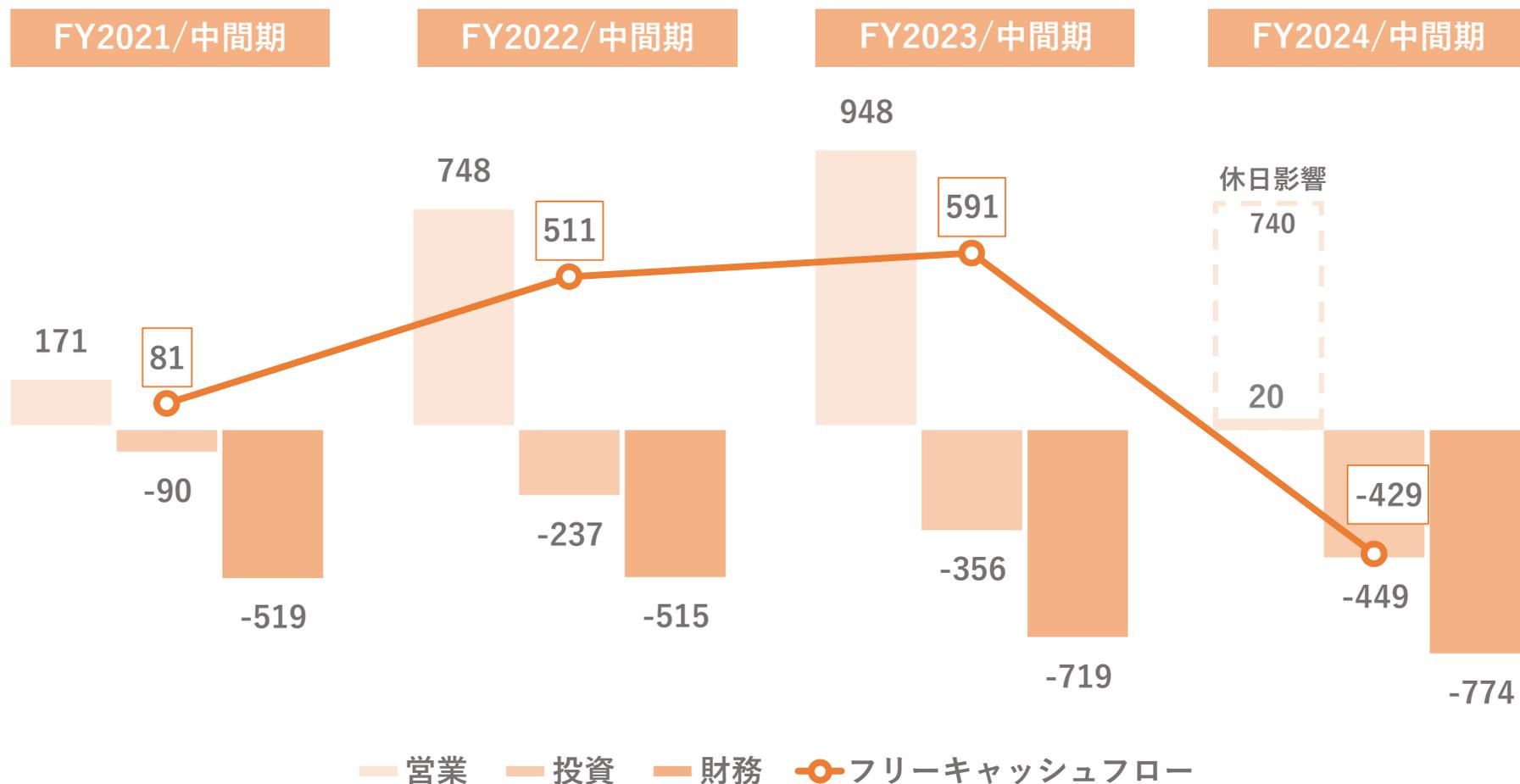
自己資本比率は**64.5%**と高い水準を維持

単位：百万円



営業CFが0.2億円と少なかったことにより、フリーキャッシュフローはマイナスに転じる
前期末の金融機関休日によるマイナス影響7.4億円が大きい

単位：百万円



2024年度 業績予想

売上高は、期首受注残高が売上に寄与し**4.9%増収の450億円**
 経常利益は、増収により売上総利益が**3.9億円増加**するものの、
 人件費及び施工関連費用等のコストが**6億円増加**し、**5.6%減益の35億円**

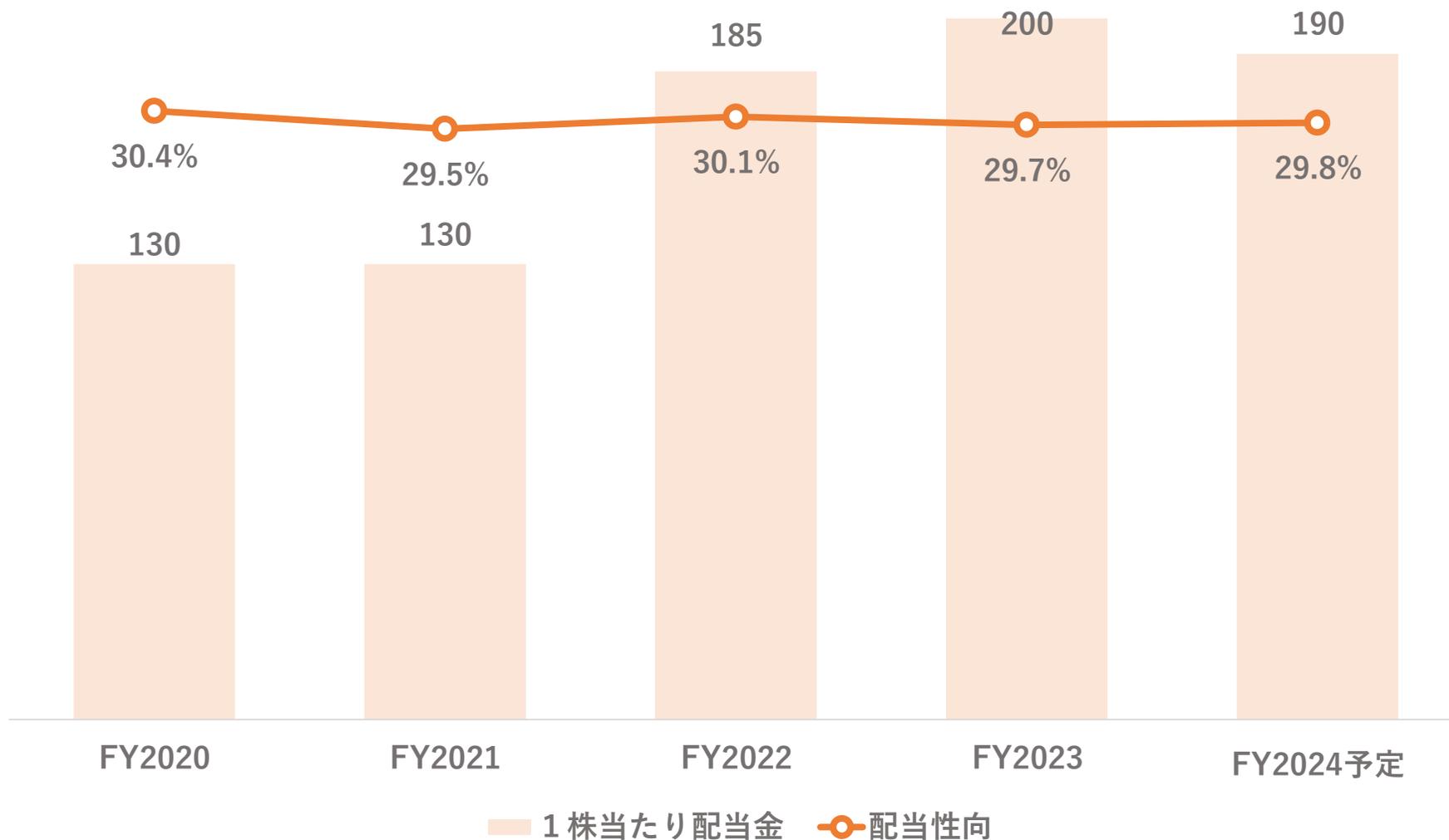
(2024.04.26公表通り)

単位：百万円

	FY2020	FY2021	FY2022	FY2023	FY2024 業績予想	対 FY2023 比較
売上高	32,239	34,772	39,797	42,914	45,000	2,086
経常利益	2,500	2,421	3,366	3,709	3,500	△209
ROS	7.8%	7.0%	8.5%	8.6%	7.7%	△0.9%
純利益	1,685	1,648	2,372	2,593	2,460	△133

190円配当を予定

(2024.04.26公表通り)



本資料は、当社の財務情報、経営情報等の提供を目的としております。

本資料には将来の見通しに関するものが含まれておりますが、これらの情報は発表日現在において当社が入手可能な情報に基づいたものであり、将来の業績予想を保証するものではありません。

今後、新しい情報・出来事があった場合において、本資料に含まれるいかなる情報についても、更新又は改定を行う義務を負うものではありません。

お問い合わせ先

三晃金属工業株式会社 経理部

[TEL:03-5446-5601](tel:03-5446-5601)

[FAX:03-5446-5629](tel:03-5446-5629)